

Graduate School of Business

2018年度

青山学院大学

大学院学生募集要項

経営学研究科

博士前期課程

一般入試<秋>

一般入試<春>

社会人入試<秋>

社会人入試<春>

博士後期課程

一般入試

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人にとり仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

《博士前期・修士課程》

本学大学院博士前期課程・修士課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な専門知識・専門技能
- ・課題に対して論理的に思考、判断し、自身の考えを的確に口頭で、かつ文章によって表現する能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

《博士後期課程》

本大学院博士後期課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な高度な専門知識・専門技能
- ・学術的な見地から意義ある課題を発見し、理論的枠組みを当てはめていく思考力・判断力・表現力等の能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

《経営学研究科 博士前期課程》

①知識・技能

- ・経営学の基本知識に精通している。また、社会人にあっては経営学に関する高度研究能力をもとに実務において活躍する基礎的能力を有している。

②思考力・判断力・表現力

- ・課題に対して論理的に思考し、自身の考えを的確に口頭で、かつ文章によって表現できる。

③意欲・関心・態度

- ・経営学研究科で修得したものを、すべての人と社会に役立てる意欲がある。

《経営学研究科 博士後期課程》

①知識・技能

- ・経営学の専門知識に精通している。
- ・学術的な見地から意義ある研究課題を発見する能力を有している。
- ・研究方法を修得しており、学術論文を執筆できる。

②思考力・判断力・表現力

- ・経営現象について理論的枠組みを当てはめて思考し、分析結果を学術論文の形式で表現できる。

③意欲・関心・態度

- ・経営学研究科で修得したものを、すべての人と社会に役立てる意欲がある。

- 経営学研究科の教育研究上の目的、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）
- およびディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）は、以下の本学ウェブサイトにてご確認ください。

http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_business/

目 次

青山学院教育方針・青山学院大学の理念	表紙Ⅱ
アドミッションポリシー（入学者受入の方針）	表紙Ⅲ

博士前期課程 一般入試・社会人入試、博士後期課程 一般入試

大学院の目的・経営学研究科の教育研究上の目的・役職員・学位・募集人員	1
共通事項	2
出願手続・出願書類	2
入学検定料	4
コンビニ端末での入学検定料支払方法	5
クレジットカードでの入学検定料支払方法	6
願書受付期間・入学試験日・合格発表日	7
試験についての注意事項	7
合格発表についての注意事項	7
入学手続	8
学費等	9
入学辞退願提出について・一般的注意事項・授業実施キャンパス・授業時間について	11

博士前期課程

昼夜開講制について	12
-----------	----

一般入試

出願資格・試験科目・試験時間割	12
-----------------	----

社会人入試

出願資格・試験科目・試験時間割	13
-----------------	----

出願書類に関する補足説明	14
--------------	----

教員組織	15
------	----

博士後期課程

一般入試

出願資格・試験科目・試験時間割・出願書類に関する補足説明	16
------------------------------	----

教員組織	17
------	----

個人情報の取扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、
①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行う
ために利用します。

経営学研究科の教育研究上の目的

経営学研究科は、キリスト教の信仰にもとづき、国際的な視野、優れた知性、創造的な感性、そして高い倫理観と寛容の精神を持つ研究者ならびに社会人を育成すること、ならびに経営諸科学の先端的な研究を行うセンターとして、その研究成果を社会に情報発信し還元することを目的とする。また、地域社会との相互交流、そしてグローバルな相互交流を行うなかで、教育と研究の一層の充実を図り、さまざまな経営イノベーションを実現できる研究者ならびに社会人の育成をする。

役職員

学長	博士（法学）	三木 義一
経営学研究科長	商学博士	三村 優美子
経営学専攻主任	Ph. D.（公共政策）	薄上 二郎

学位

経営学研究科	修士（経営学）	博士（経営学）
--------	---------	---------

募集人員

博士前期課程	経営学専攻	15名（一般入試，社会人入試 及び学内選抜試験を含む）
博士後期課程	経営学専攻	3名（一般入試，学内選抜試験及び本学経営学研究科修了者選抜を含む）

2018年度 経営学研究科 学生募集要項

博士前期課程 一般入試・社会人入試

博士後期課程 一般入試

共通事項

出願手続

1. 出願は、**すべて郵送受付とします（受付最終日消印有効）**。
出願の際は、出願書類および入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）」を封筒に入れ、本学所定の出願用封筒表紙を封筒に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。
2. 出願受付後、受験票を本人宛にお送りします。
受付事務・郵便事情等により受験票の返送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせてください。
3. **一旦受け付けた出願書類、入学検定料は返還しません。**
4. 書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

出願書類 ※本学所定用紙はすべて募集要項の後にあります。

1. 入学志願票（本学所定用紙）
博士前期課程 一般入試出願者用
博士前期課程 社会人入試出願者用
博士後期課程 一般入試出願者用
該当の様式を使用してください。
2. 写真票・宛名ラベル用紙（本学所定用紙）
必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。
宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。
受験票送付および第1次試験合格者受験番号一覧送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。
3. 写真2枚（ $4\text{cm}\times 3\text{cm}$ 、入学志願票および写真票に貼付）
4. 入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）」
〈コンビニエンスストア端末またはクレジットカードで支払う場合〉
支払いの際に発行される「取扱明細書」、または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を切り取り、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。
〈金融機関から振込む場合〉
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った振込通知書（大学院提出用）を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。
5. 出身大学または大学院の ①卒業（見込）または修了（見込）証明書 ②成績証明書
* 証明書原本を提出してください。（コピー不可）
* 証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。

志願する課程	提出する証明書、および注意事項
博士前期課程	出身大学の ① 卒業（見込）証明書 ② 成績証明書 ※出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の ①卒業証明書 ②成績証明書も提出してください。 ※大学院を修了した者（見込みを含む）は、大学院の ①修了（見込）証明書 ②成績証明書も併せて提出してください。（本学大学院出身者の場合は不要）
博士後期課程	出身大学院の ① 修了（見込）証明書 ② 成績証明書 （本学大学院出身者の場合は不要）

（注意）改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる公的証明書（戸籍抄本等）を提出してください。

6. 大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または学位取得見込みの者は、次の証明書を提出してください。(該当者のみ)
出身校の修了(見込)証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書。
7. 外国籍者は、以下①②のいずれかを提出してください。
 - ① 住民票(「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの)
 - ② パスポートのコピー(氏名、国籍、在留資格の確認できるページのコピー)
8. 研究計画書(博士前期課程一般入試志願者を除く)
本学所定の表紙(本学所定用紙)
博士前期課程 社会人入試用
博士後期課程 一般入試用
該当の様式を使用してください。
9. 修士論文(博士後期課程一般入試志願者のみ提出、返却をしないので必ずコピーを提出のこと)
提出部数：3部 提出する論文は、修士論文またはこれに代わる研究業績を示す論文とします。
10. 在職を証明するもの(博士前期課程社会人入試志願者のうち、出願資格Ⅱ. に該当する者のみ提出)
11. 博士前期課程一般入試・博士後期課程一般入試志願者で、英語の試験免除を希望する者は、TOEFL、TOEIC、IELTSのスコア証明書(コピー不可)、英語で執筆された修士論文(博士後期課程一般入試志願者のみ)を提出してください。
(試験免除の要件に該当する場合のみ)
スコア証明書は筆記試験当日返却します。試験免除の要件については12ページおよび16ページを参照してください。

入学検定料

博士前期課程 35,000円

博士後期課程 35,000円

1. 入学検定料は以下①②のいずれかの方法でお支払ください。
 - ①コンビニエンスストアまたはクレジットカードでのお支払
「コンビニ端末での入学検定料支払方法」(5ページ)
「クレジットカードでの入学検定料支払方法」(6ページ)
を参照のうえ、お支払ください。
 - ②金融機関からのお振込み
所定の振込依頼書(本学所定用紙)を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口より振り込んでください(ATM及びインターネットバンキング等は不可)。
出願受付期間以降は振込みできません。金融機関窓口営業時間にご注意ください。
2. 入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書(大学院提出用:金融機関の収納印の押されたもの)」を貼付用紙に貼り付け出願書類に同封してください。

〈コンビニエンスストア端末またはクレジットカードで支払う場合〉
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を切り取り、貼付用紙(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。

〈金融機関から振込む場合〉
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った振込通知書(大学院提出用)を、貼付用紙(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。なお、金額が訂正されたものや収納印がないものは無効です。
3. 出願受付後、入学検定料は返還しません。支払ったが出願しなかった場合は、学務部教務課にて返金の手続きをしてください。(学務部教務課 経営学研究科担当までお問合せください。)

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON **Loppi** **MINI STOP** **Loppi**

<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学等入学検定料のお支払い

あなたも、コンビニに、
FamilyMart **Famiポート**

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院
入学検定料払い込みサービス

カルワザステーション

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「カルワザステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」
↓
大学等入学検定料のお支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票**」/**申込券** / **受付票**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

コンビニのレジでお支払いください。

- 端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi, Famiポート)または「**受付票**」(カルワザステーション)が出力されますので、**30分以内**にレジにてお支払いください。
- お支払い後は「**取扱明細書**」(マルチコピー機、カルワザステーション)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi, Famiポート)を受け取ってください。

* お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
* お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
* すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

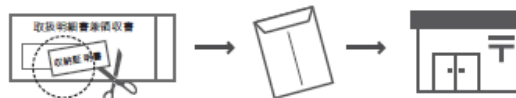
払込手数料	入学検定料が3万円未満	420円
	入学検定料が3万円以上	630円



3 出願


「**取扱明細書**」または「**取扱明細書兼領収書**」の「**収納証明書**」部分を切り取り、**入試要項**などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「**収納証明書**」が黒く変色する恐れがあります。



クレジットカードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して検定料のお支払いが可能です。 VISA 



PCで下記にアクセス

<http://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

インターネット申込
クレジットカード決済

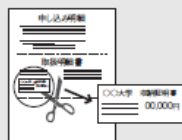
1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 研究料選択	研究料を選択してください。
3. 入試選択	受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 基本情報入力	申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号(12桁)を控え、「次へ」ボタンをクリック (登録されたメールアドレスにも通知されます。)
8. クレジットカード情報入力	支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック <small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small>
9. 決済完了	完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。 <small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small>

出願

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 検定料の他に、払込手数料が別途かかります。
払込手数料(30,000円未満…手数料 490円、30,000円以上50,000円未満…手数料 860円、50,000円…手数料 980円)
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

願書受付期間

課 程	試験種別	願書受付期間（受付最終日消印有効）
博士前期課程	一般入試<秋> 社会人入試<秋>	2017年 8月24日（木）～ 8月30日（水）
	一般入試<春> 社会人入試<春>	2018年 1月 6日（土）～ 1月 9日（火）
博士後期課程	一般入試	2018年 1月 6日（土）～ 1月 9日（火）

入学試験日・合格発表日

課 程	試験種別	試験日	合格発表*
博士前期課程	一般入試<秋> 社会人入試<秋>	第1次試験(筆記) 9月 9日（土） 第2次試験(口述) 10月14日（土）	第1次試験 9月15日（金）13:00 第2次試験 10月20日（金）13:00
	一般入試<春> 社会人入試<春>	第1次試験(筆記) 2018年1月20日（土） 第2次試験(口述) 2018年2月 3日（土）	第1次試験 2018年1月24日（水）13:00 第2次試験 2018年2月22日（木）13:00
博士後期課程	一般入試	第1次試験(筆記) 2018年1月20日（土） 第2次試験(口述) 2018年2月 3日（土）	第1次試験 2018年1月24日（水）13:00 第2次試験 2018年2月22日（木）13:00

*合格発表は掲示・郵送により行います。郵送は合格発表日時に速達郵便にて発送します。

なお、第2次試験合格者には入学手続書類も同封します。

試験についての注意事項

1. 試験は青山キャンパスで実施します。
2. 試験場は試験当日 17号館2階スチューデントセンター前の大学院掲示板に掲示します。
3. 受験者は、試験開始10分前までに試験場に入室してください。筆記試験については、受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された位置に着席してください。
4. **試験開始から20分以上遅刻した者は、受験することができません。**
5. 筆記試験は、課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は棄権とみなします。また、筆記試験を受験していない者は、口述試験を受験することはできません。
6. 辞書の使用が許可されている試験科目については、一般的な辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書および用語辞典等の使用は認めません。試験科目のところに辞書使用可と書かれていない試験については辞書を使用することができません。
7. 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課（経営学研究科担当）へご連絡ください。

合格発表についての注意事項

1. 合格発表は、いずれも17号館2階スチューデントセンター前の大学院掲示板に掲示します。
2. 第1次合格発表および第2次合格発表は、掲示および郵送（合格者受験番号一覧の送付）により行います。郵送による合格発表は、合格発表日の午後1時に速達郵便にて合格者受験番号一覧を発送することにより行います。
3. 第2次合格者には、合格者受験番号一覧とともに入学手続書類を郵送します。

入学手続 入学手続はすべて郵送となります。(締切日消印有効)

博士前期課程 一般入試<秋>・社会人入試<秋>

第1次入学手続締切日 2017年11月17日(金)

第2次入学手続締切日 2018年 3月 9日(金)

博士前期課程 一般入試<春>・社会人入試<春>

入学手続締切日 2018年 3月 9日(金)

博士後期課程 一般入試

入学手続締切日 2018年 3月 9日(金)

1. 合格者には、入学手続書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
2. 入学手続は、所定の入学手続納入金を納め、必要書類を提出することにより完了します。入学手続が完了しない場合、合格は無効となりますのでご注意ください。
3. 入学手続に際しては入学手続納入金(9ページの「学費等内訳および入学手続納入金」参照)の他に以下のものが必要になります。手続きおよび提出書類の詳細は入学手続要項を参照してください。

入学手続時提出書類

- ・誓約書・保証書(本学所定用紙)

※入学者ご本人のほかに、保証人となられる方の署名捺印が必要となります。

- ・学生身上書(本学所定用紙:写真貼付1枚)
- ・住民票または住民票記載事項証明書(最近3カ月以内発行のもの)
- ・写真2枚(タテ4cm×ヨコ3cm 学生身上書貼付用および学生証作成用)
- ・宛名記入ラベル(本学所定用紙)

等

学費等 (博士前期課程・博士後期課程 共通)

2018年度 学費等内訳および入学手続納入金

(単位：円)

費目		金額	備考
学費	入学金	290,000	入学時のみ
	授業料	217,500	年額 435,000 円(後期分 217,500 円は後期納入)
	在籍基本料	40,000	年額 80,000 円(後期分 40,000 円は後期納入)
	施設設備料	25,000	年額 50,000 円(後期分 25,000 円は後期納入) 2年次前期・後期各 25,000 円
	教育活動料	13,000	年額 26,000 円(後期分 13,000 円は後期納入) 毎年納入
	(小計)	585,500	
諸会費	後援会費	2,500	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入)。毎年納入
	学会費	2,500	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入)。毎年納入
	校友会費	◎ 30,000	入学時のみ(注1)
	(小計)	35,000	
入学手続納入金合計		620,500	(後期納入分含まず)
初年度納入金合計		921,000	後期納入分 300,500 円を含む

(消費税は課税されません)

2回手続の場合

第1次手続納入金	290,000	入学申込金 ※第2次入学手続時に入学金に振替
第2次手続納入金 (納入金分割方式)	330,500	通常の納入方式 (後期納入分は、入学後2017年9月に納入)
第2次手続納入金 (納入金一括方式)	631,000	後期納入分を併せて納入希望の場合

1回手続の場合

入学手続納入金 (納入金分割方式)	620,500	通常の納入方式 (後期納入分は、入学後2017年9月に納入)
入学手続納入金 (納入金一括方式)	921,000	後期納入分を併せて納入希望の場合

注) ◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還を受けることができます。

備考

1. 入学手続時に後期納入分を併せて納入することもできます。(通常は入学後2018年9月に納入)
2. 今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。
3. 本学の学部及び大学院博士前期(修士)課程出身者については次のとおりとします。

①入学金

博士前期課程入学者

2017年度本学の学部卒業(見込)者・本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者(見込みを含む)は納入免除。

博士後期課程入学者

2017年度本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者(見込みを含む)・2016年度以前本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者は納入免除。

②施設設備料

博士後期課程入学者

本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者(見込みを含む)は全額免除

③校友会費

本学出身者は納入不要

入学辞退願提出について

本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2018年3月31日(土) 12:00までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

(1) 「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 スチューデントセンター 学務部教務課 (17号館2階) 経営学研究科
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
電話 03-3409-9524 (経営学部・経営学研究科 直通)

(2) 「入学辞退願」等の提出について

提出締切日時: 2018年3月31日(土) 12:00 郵送の場合は簡易書留扱いで必着
提出書類 : ①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

一般的注意事項

- 一旦受け付けた書類、入学検定料などは一切返還しません。
- 身体の機能に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学務部教務課(経営学研究科担当)に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求められることがあります。
- 本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください。(ただし、入学年度の4月初頭に限りです)
- 卒業(修了)見込みで出願していた者で、2018年3月末日までに卒業(修了)できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
- 本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません(二重学籍の禁止)。
- 受験、入学手続などに関する問い合わせは、学務部教務課[経営学部・経営学研究科 直通電話 03-3409-9524]にしてください。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。
- 教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関連する内容での不明な点については、出願前に学務部教職課程課[直通電話 03-3409-9634]に問い合わせてください。
- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
- 年々年始期間(2017年12月24日~2018年1月5日)は、出願に関する各種問い合わせについては対応できませんのでご注意ください。**
- 入学試験に関するお知らせは、以下本学ホームページにてお知らせいたします。**

<http://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/>

授業実施キャンパス

授業は、青山キャンパス(東京都渋谷区渋谷4-4-25)で実施します。

授業時間(授業科目配置時間帯)について

時限	第1時限	礼拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9:00 ~ 10:30	10:30 ~ 11:00	11:00 ~ 12:30	12:30 ~ 13:20	13:20 ~ 14:50	15:05 ~ 16:35	16:50 ~ 18:20	18:30 ~ 20:00

※経営学研究科博士前期課程では、2017年度は約22%の授業が平日夜間と土曜日昼間に配置されています。この時間帯に配置された科目のみで、修了に必要な単位を2年間で修得することが可能です。ただし、平日昼間にも通学できない方は、履修科目の選択に制約があります。

博士前期課程

【昼夜開講制について】

本研究科・専攻は、昼夜開講制を実施し、授業科目の一部を、月曜～金曜日の夜間（18:30～20:00の1講時）および土曜日の昼間（9:00～18:20の5講時）に配置しています。（11ページ参照）

一般入試

出願資格

下記いずれかに該当する者。外国人留学生については、日本国際教育支援協会および国際交流基金が実施している「日本語能力試験」N1（2016年12月・2017年7月実施に限る）合格者に限る。ただし、日本の大学を卒業している者については、これを免除する。

1. 大学を卒業した者および 2018年3月卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および 2018年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および 2018年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および 2018年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および 2018年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2018年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者

注意1：上記8により出願を希望する者は、学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査に必要な書類を、下記の指定期日までに提出すること。

一般入試（秋実施） 2017年7月21日（金）

一般入試（春実施） 2017年11月30日（木）

注意2：本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできない（2重学籍の禁止）。

試験科目

第1次試験 **論文 入学後の研究領域に関する出題**
英語 辞書の使用不可

※ただし、TOEFL PBT 550点、iBT 79点以上の得点者及びIELTS6.0、TOEIC730点以上の得点者（出願時においてスコア取得後2年以内を有効とする）は、出願時にスコア証明書（コピー不可）を提出することにより免除。

第2次試験 **口述試験**

試験時間割

入試期	第1次試験		第2次試験	
	日程	科目・時間	日程	科目・時間
秋入試	9月9日（土）	論文 10:00～11:00	10月14日（土）	口述試験 時間は第1次試験合格者に通知
春入試	2018年 1月20日（土）	英語 11:20～12:20	2018年 2月3日（土）	

（注意）第1次試験の合格発表は 発表日13:00 に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。

なお、第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができます。

社会人入試

経営学は企業の理論的・実証的な研究をおこなうとともに、つねに実践的な企業活動と関連をもって発展しています。青山学院大学経営学研究科においても、企業活動の理論的・実証的な研究に携わる、優れた研究者の養成を目指すとともに、経営学研究と現実の企業活動との接点をつねに求めてきました。このような趣旨に基づき昼夜開講制を実施するとともに、社会人入試制度により、経営学研究と現実の企業活動とのかかわりを探求しようとする社会人を、より広く求めています。

出願資格

次のⅠ～Ⅲいずれかに該当する者。なお、経過年数は2018年4月入学時点とする。外国人留学生については、日本国際教育支援協会および国際交流基金が実施している「日本語能力試験」N1（2016年12月・2017年7月実施に限る）合格者に限る。ただし、日本の大学を卒業している者については、これを免除する。

- Ⅰ. 下記1～7のいずれかに該当し、該当時より3年以上経過している者。
- Ⅱ. 下記1～7のいずれかに該当^注し、該当時よりの経過年数が3年未満であり、出願時に企業等に勤務している有職者。
注) 2018年3月までに該当する見込の者を含む。
- Ⅲ. 下記の8に該当する者。

1. 大学を卒業した者および2018年3月卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および2018年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2018年3月修了見込み者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2018年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2018年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2018年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達したもの

注意1 上記8により出願を希望する者は、学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査に必要な書類を、下記の指定期日までに提出すること。

社会人入試（秋実施） 2017年 7月21日（金）

社会人入試（春実施） 2017年11月30日（木）

注意2：本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできない（2重学籍の禁止）。

試験科目

- 第1次試験 **小論文 入学後の研究領域に関する出題**
第2次試験 **口述試験**（書類審査を含む）

試験時間割

入試期	第1次試験		第2次試験	
	日程	科目・時間	日程	科目・時間
秋入試	9月 9日（土）	小論文 10:00～11:00	10月14日（土）	口述試験 時間は第1次試験合格者に通知
春入試	2018年 1月20日（土）		2018年 2月 3日（土）	

（注意）第1次試験の合格発表は 発表日13:00 に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。

なお、第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができます。

出願書類に関する補足説明

1. 入学志願票（一般入試出願者とは様式が異なります。）
社会人入試出願者は、博士前期課程 社会人入試出願者用を使用してください。
2. 研究計画書（社会人入試出願者は全員提出してください。）
A4判、横書き、2,000字程度。ワープロで作成してください。
所定の表紙、博士前期課程 社会人入試用をつけてください。
3. 在職を証明するもの（出願資格Ⅱ．により出願する者のみ提出してください。）
勤務先の明記された健康保険組合員証または社員証の写し。（コピーを提出）

氏名の前の○印は研究指導担当教員

職名	氏名	研究指導教員の専門分野	担当科目
(経営学部門)			
教授	○ 荒木 万寿夫	※ データサイエンス、経済統計	経営データ分析研究、同演習
教授	○ 亀坂 安紀子	金融、ファイナンス、統計分析	財務管理論研究、同演習
教授	○ 五味 慎太郎	産業衛生学	産業労働衛生研究、同演習
教授	○ 塩澤 友規	医療経営管理、産業労働衛生、医療情報学	医療システム管理研究、同演習
教授	○ 竹田 賢	物流情報管理論、生産戦略論	物流情報管理研究、同演習
教授	○ 玉木 欽也	事業創造戦略、顧客創造戦略	事業創造戦略研究、同演習
教授	○ 中邨 良樹	※ 経営情報論、企業情報戦略論	企業情報戦略研究、同演習
教授	○ 長谷川 信	※ 経営史	経営史研究、同演習
教授	○ 山下 勝	経営組織論	経営組織研究、同演習
教授	○ 山本 寛	人的資源管理論、組織行動論、キャリア・ディベロップメント	人的資源管理論研究、同演習
教授	○ 吉田 猛	起業家学習論、ビジネスモデル論、創業プロセス論	経営管理論研究、同演習
准教授	○ 稲村 雄大	国際ビジネス、経営組織論	比較経営論研究、同演習
准教授	○ 高松 朋史	事業戦略、経営管理	生産・情報戦略研究、同演習
准教授	○ 中内 基博	経営戦略論、経営組織論	経営戦略研究、同演習
(会計学部門)			
教授	○ 上枝 正幸	財務会計、実験経済学	財務会計研究
教授	○ 佐藤 靖	財務分析	財務分析研究
教授	○ 菅本 栄造	管理会計、原価計算	戦略管理会計研究
教授	○ 高橋 邦丸	※ 管理会計	管理会計研究
教授	○ 矢澤 憲一	財務会計、監査	会計監査研究
教授	○ 矢内 一利	※ 企業評価論、財務諸表分析	会計測定研究
教授	○ 山下 裕企	※ 原価計算、コストマネジメント	原価計算研究、コストマネジメント研究
教授	○ 尹 志煌	財務会計（制度会計）	制度会計研究
(IMC統合マーケティング部門)			
教授	○ 東 伸一	マクロ・マーケティング	マクロ・マーケティング研究、同演習
教授	○ 小野 譲司	マーケティング、サービス・マーケティング	サービス・マーケティング研究、同演習
教授	○ 鹿島 浩之	金融経済学、応用統計学	リスク・マネジメント研究、同演習
教授	○ 久保田 進彦	※ 関係性マーケティング	関係性マーケティング研究、同演習
教授	○ 島田 淳二	※ ファイナンス、計量経済学	金融市場論研究、同演習
教授	○ 田中 正郎	マーケティング・ロジスティクス、流通論	Eコマース研究、同演習
教授	○ 土橋 治子	消費者行動、マーケティング	消費・購買行動研究、同演習
教授	○ 芳賀 康浩	マーケティング、ソーシャル・マーケティング	ソーシャル・マーケティング研究、同演習
教授	○ 福井 武弘	統計学（公的統計、統計調査論）、人口学、経済指数論	統計調査論研究・同演習
教授	○ 三村 優美子	※ 流通論、流通政策	流通・サービス研究、同演習
准教授	○ 横山 暁	マーケティング・サイエンス、統計学（多変量解析）	マーケティング・サイエンス研究、同演習
(戦略経営・知的財産権プログラム)			
教授	○ 薄上 二郎	※ マネジメント論	マネジメント論研究
教授	○ 安田 洋史	※ 競争戦略論	競争戦略論研究
准教授	○ 萬 智恵	※ 経営組織論、組織変革	組織マネジメント
兼担教授	○ 橋田 正造	※ 開発経済学、アジア・アフリカ経済	国際開発戦略論

上記については予定のため、今後変更もあり得ます。

研究指導教員の専門分野欄の※印は、2018年度学生募集せず。

担当科目欄の※印は、2017年度休講。担当科目が複数ある場合は、原則として隔年開講（又は前・後期で開講）。

博士後期課程

一般入試

出願資格

下記のいずれかに該当する者。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2018年3月取得見込みの者
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達したもの

注意1：志願者は、事前に学務部教務課経営学研究科担当を通じて指導教員の了承を得ること。

注意2：上記5.により出願を希望する者は、学務部教務課(経営学研究科担当)にお問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、提出締切日までに提出してください。

提出締切日 2017年11月30日(木)

試験科目

- 英 語 辞書の使用を許可(英和辞書に限る、電子辞書不可)
※ただし、TOEFL PBT 560点、iBT 83点以上の得点者及びIELTS7.0、TOEIC760点以上の得点者(出願時においてスコア取得後2年以内を有効とする。)は、出願時にスコア証明書(コピー不可)を提出することにより免除。
または、修士論文を英語で執筆し修士の学位を取得している場合、修士論文を提出することにより免除。
- 論文審査 修士論文またはこれに代わる研究業績を示す論文を審査する。
口述試験 (書類審査を含む)

試験時間割

第1次試験			第2次試験		
2018年 1月20日(土)	10:00~11:30	英 語	2018年 2月 3日(土)	時間は 第1次試験合格者に通知	口述試験

(注意) 第1次試験の合格発表は 発表日13:00 に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。

なお、第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができます。

出願書類に関する補足説明

1. 修士論文またはこれに代わる研究業績を示す論文は、コピーを3部提出してください。
2. 研究計画書(研究主題、研究方法など)はA4判、横書き、4,000字程度。ワープロで作成し本学所定の表紙、博士後期課程 一般入試用を付けてください。

教 員 組 織

(2018年度予定)

経営学専攻博士後期課程

研究指導教員

経営学部門

		専 門 分 野
教 授	※荒木 万寿夫	データサイエンス、経済統計
教 授	亀坂 安紀子	金融、ファイナンス、統計分析
教 授	五味 慎太郎	産業衛生学
教 授	塩澤 友規	医療経営管理、産業労働衛生、医療情報学
教 授	竹田 賢	物流情報管理論、生産戦略論
教 授	玉木 欽也	事業創造戦略、顧客創造戦略
教 授	中邨 良樹	企業情報戦略、経営情報論
教 授	※長谷川 信	経営史
教 授	山下 勝	経営組織論
教 授	山本 寛	人的資源管理論、組織行動論、キャリア・デベロップメント
教 授	吉田 猛	起業者学習論、ビジネスモデル論、創業プロセス論

会計学部門

		専 門 分 野
教 授	上枝 正幸	財務会計、実験経済学
教 授	佐藤 靖	財務分析
教 授	菅本 栄造	管理会計、原価計算
教 授	※高橋 邦丸	管理会計
教 授	矢澤 憲一	財務会計、監査
教 授	矢内 一利	企業評価論、財務諸表分析
教 授	山下 裕企	コストマネジメント
教 授	尹 志煌	財務会計(制度会計)

I MC 統合マーケティング部門

		専 門 分 野
教 授	東 伸一	マクロ・マーケティング、マーケティング (歴史・学説史も含む)
教 授	小野 譲司	マーケティング、サービス・マーケティング
教 授	鹿島 浩之	金融経済学、応用統計学
教 授	※久保田 進彦	関係性マーケティング
教 授	※島田 淳二	ファイナンス、計量経済学
教 授	田中 正郎	マーケティング・ロジスティクス、流通論
教 授	土橋 治子	消費者行動、マーケティング
教 授	芳賀 康浩	マーケティング、ソーシャル・マーケティング
教 授	福井 武弘	統計学 (公的統計、統計調査論)、人口学、経済指数論
教 授	※三村 優美子	流通論、流通政策

戦略経営・知財プログラム

		専 門 分 野
教 授	※薄上 二郎	マネジメント論
教 授	※安田 洋史	競争戦略論

※印は 2017 年度学生募集せず。

上記については予定のため、今後変更もあり得ます。

青山学院大学学務部教務課

(17号館2階 スチューデントセンター)

キャンパス Map <http://www.aoyamagakuin.jp/access/campusmap.html#map01>

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

電話：：03-3409-9524 (経営学研究科担当直通)

アクセス <http://www.aoyamagakuin.jp/access/accessmap.html>

2018年度 青山学院大学大学院 写真票

受験番号
*

*記入不要

氏名

研究科	経営学研究科
専攻	経営学専攻
課程	博士前期・博士後期
試験区分	一般 ・ 社会人 ・ 学内進学

該当するものを○で囲む

大学院 使用欄	*
------------	---

*記入不要

写真貼付欄

- 1.写真の裏面に専攻と氏名を記入のこと
- 2.全面糊付のこと
- 3.大きさは
タテ4cm, ヨコ3cm

□□□-□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

宛名ラベル用紙(1)

□□□-□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

宛名ラベル用紙(2)

□□□-□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

宛名ラベル用紙(3)

- 1)写真票には写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付のうえ、宛名ラベル用紙と切り離して提出してください。
- 2)宛名記入ラベル用紙(1), (2), (3)は受験票および第一次合否発表送付用です。
送付先住所を記入のうえ、3枚を切り離して提出してください。

① 収納証明書 *コンビニエンスストア支払いもしくはクレジットカードでの支払いの場合

貼付用紙

② 振込通知書 (大学院提出用) *金融機関から振込の場合

◎ 枠内を記入してください。

【入学検定料】

研究科	研究科	専攻	専攻
受験番号 (記入不要)		課程 ○で囲む	博士前期・博士後期 修士・一貫制博士
フリガナ		連絡先	()
氏名			

※連絡先には日中連絡が付きやすい電話番号を記入のこと

- ① 「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、はがれないように全面のり付けしてください。

① 収納証明書 貼付欄

はがれないように全面のり付けしてください。

- ② 金融機関にて必要金額を振込後、振込通知書 (大学院提出用) をはがれないように全面のり付けしてください。
金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

**② 振込通知書
(大学院提出用)
貼付欄**

はがれないように
全面のり付け
してください。

<一般(秋)・社会人(秋)用> 経営

振込金受取書
(兼手数料) 受取書
入学検定料

20 年 月 日		手続者切取線
金額	¥35,000 円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目 普通預金	口座番号 8329760
	(学)青山学院検定(大学院A)	
御依頼人	様	
備考	手数料	円
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2017年 8月 30日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は、一般・社会人入試(秋)用です。

<一般(秋)・社会人(秋)用> 経営

振込通知書(大学院提出用)
入学検定料

20 年 月 日		手続者切取線
金額	¥35,000 円	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目 普通預金	口座番号 8329760
	(学)青山学院検定(大学院A)	
御依頼人	様	
備考	手数料	円
上記の通り振込みました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2017年 8月 30日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして提出してください》

☆この用紙は、一般・社会人入試(秋)用です。

<一般(秋)・社会人(秋)用> 経営学研究科

振込依頼書

科目

入学検定料

依頼日	20 年 月 日		電信扱	手数料	円	手数料振込人負担
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		金額	¥35,000 円		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760		〈銀行取扱期限日〉 ※2017年 8月30日 ※期限後の取扱不可
	がくアオヤマガクインケンテイ(ダイガクインエー) (学)青山学院検定(大学院A)					
御依頼人	打電CD	401				収納印又は振替印
	カカナ氏名					
住所	漢字氏名					
	(電話)	-	-			
※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カカナ氏名の順序で打電して下さい。						

◎各欄の太枠のただけボールペンで記入下さい。

(取扱店保管)

☆この用紙は、一般・社会人入試(秋)用です。

<一般(春)・社会人(春)用> 経営

振込金受取書 (兼手数料) 受取書 入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考	手数料	円
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 9日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は、一般・社会人入試(春)用です。

<一般(春)・社会人(春)用> 経営

振込通知書(大学院提出用) 入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考		
上記の通り振込みました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 9日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして提出してください》

☆この用紙は、一般・社会人入試(春)用です。

<一般(春)・社会人(春)用> 経営学研究科

振込依頼書

科目

入学検定料

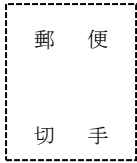
依頼日	20 年 月 日		電信扱	手数料		円
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		金額	¥35,000		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760		
	〈銀行取扱期限日〉 ※2018年 1月 9日					
	※期限後の取扱不可					
御依頼人	打電CD	401				
	カカナ氏名					
住所	漢字氏名					
	(電話)	-	-			
※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カカナ氏名の順序で打電して下さい。						

(取扱店保管)

☆この用紙は、一般・社会人入試(春)用です。

取扱銀行 取扱期限
◎各欄の太枠の
中だけボールペンで
ご記入下さい。

手数料
振込人負担



1 5 0 - 8 3 6 6

東京都渋谷区渋谷 4 - 4 - 2 5

青山学院大学 学務部教務課
大学院入試願書受付係 御中

(大学院入学試験・出願書類在中)

出願期間中の消印有効

簡易書留
速 達
(二つ折厳禁)

フリガナ	
氏 名	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> TEL. ()
研究科・専攻 ・コース	研究科 専攻 コース
課 程	修士課程 ・ 博士前期課程 ・ 博士後期課程 ・ 一貫制博士課程
入試種別	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 学内進学 その他の種別 []

※ 課程・入試種別：該当するものを○で囲んでください

(2018年度入試用 青山学院大学大学院)